

快適な生活環境の実現

水道の基盤強化に向けた取組 8億7,279万円
水道施設の老朽化や人材不足などの課題に対応するため、水道の基盤強化に向けた取組を支援し、将来にわたり安全な水を供給します。

不法投棄・不適正処理の撲滅 3,417万円
不法投棄・不適正処理が行われない快適な生活環境実現のため、監視指導体制の拡充および監視カメラを活用した広範囲での監視体制を強化します。

5 地域を創る

活力と魅力のあるまちづくり

ユネスコ世界ジオパーク認定に向けた取組の推進 4億6,145万円
「南紀熊野ジオパーク」のユネスコ世界ジオパーク認定に向け、南紀熊野ジオパークセンターを拠点とした研究・教育活動の強化と誘客を促進します。

- ① 拠点整備・誘客の促進
- ② 研究・教育活動の強化



「南紀熊野ジオパークセンター」2019年7月完成予定(串本町)

移住・定住大作戦 1億5,352万円
移住者等の情報発信力を強化するとともに、「わかやま暮らし」を希望する都市住民の移住を促進します。

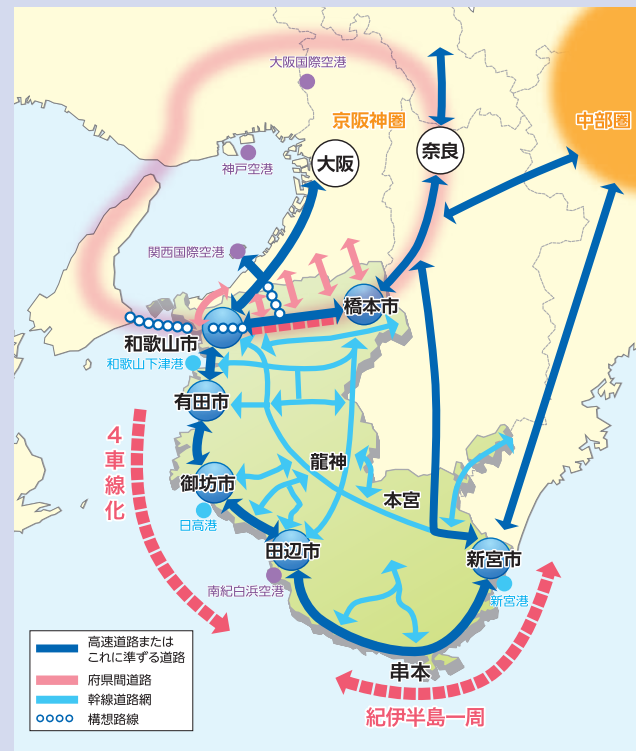
- 公募型移住者選抜
地域が必要な人材を公募してマッチングを実施
- 移住者等の情報発信力を強化
SNSやウェブサイトを活用した移住者等の地域情報の発信力を強化



空き家等対策の促進 2,184万円
物件の状態に応じた空き家対策を促進するとともに、衛生・景観等、地域住民の生活に影響をおよぼす未利用建築物の除却を支援します。

地域をつなぐネットワーク

道路ネットワークの整備 324億7,304万円
企業立地や産業振興、活力ある地域づくりなど将来のチャンスを保障するものとして、また、大規模災害への備えとして、高速道路や県内幹線道路等の早期整備を推進します。



南紀白浜空港活性化 7,279万円
南紀白浜空港運営事業者と協働し、搭乗者数増加による交流人口の拡大に取り組むとともに、国際線ターミナルビルの整備を推進します。



医療の充実と健康の維持

医療の充実 6億9,836万円
県内どこに住んでいても必要な医療を受けられる体制を構築するため、救急医療体制の堅持や遠隔医療の推進を図るとともに、医師の地域偏在や特定診療科における医師不足等を解消するための取組を強化します。

医療人材の育成・確保 30億4,236万円
和歌山県立医科大学薬学部(2021年4月開設予定)および宝塚医療大学和歌山保健医療学部(仮称)(2020年4月開設予定)の開設に向けた取組を推進します。



和歌山県立医科大学薬学部



宝塚医療大学和歌山保健医療学部

がん対策の推進 2億4,211万円
がんの早期発見・早期治療のため、受診勧奨や啓発により、がん検診の受診率向上を促進するとともに、若年がん患者特有のニーズに対応し、患者自らの希望に沿った生き方ができるような支援します。



健康長寿わかやま県民運動推進 800万円
「健康長寿日本一わかやま」を実現するため、企業・団体と連携を深めて健康づくり運動を強力に推進します。



安全な社会の実現

飲酒運転等悪質運転者対策の強化 1,633万円
飲酒運転等の悪質違反を根絶するため、罰則付き条例を制定するとともに、取締体制の強化や資機材整備、飲酒運転根絶に向けた県民運動を引き続き展開します。

自転車の安全利用促進 154万円
自転車の利用者や保護者、自転車貸付業者などに自転車損害賠償保険等に参加する努力義務を課す条例を制定します。

途切れない犯罪被害者等支援強化 923万円
犯罪被害者等への支援をさらに充実させ、犯罪被害者等の被害の早期回復と軽減を図るための具体的施策を定めた条例を制定します。

4 暮らしやすさを高める

支え合う福祉の充実

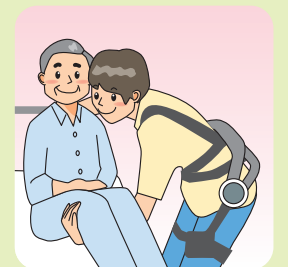
総合的な依存症対策の推進 1,121万円
ギャンブルやスマホなどさまざまな依存症に対して、関係機関が連携し、学校での予防教育や相談・医療・回復支援などの対策を総合的に推進します。

- ① 依存症予防教育・知識の普及啓発
- ② 相談体制・医療体制の整備
- ③ 関係機関の連携協力体制の整備

障害者支援施設等整備 1億9,219万円
障害のある人が身近な地域で必要なサービスを受けられるよう、障害福祉サービス事業所等の整備を支援します。

介護人材の確保に向けた取組の推進 1億8,197万円

高齢化社会の進展により需要が高まっている介護サービス等の担い手確保に向けた取組を引き続き推進します。
● 介護従事者の離職防止のため、業務効率化や負担軽減に効果がある介護ロボットの導入を支援



高齢者の安心を確保する基盤づくり 8億5,246万円
今後も増加が予測される要介護認定者の安心を確保するため、介護サービスの充実を計画的に推進します。